

かん
じつと
じて
みる。



た
ちど
ま
る。

2010年2月21日(日)

9:30~17:00

新潟県立環境と人間のふれあい館→旧・昭和電工鹿瀬工場(排水口の見学)
→かのせ温泉 赤湯(草倉銅山パネル展見学)→旧・昭和電工鹿瀬工場(全景を眺める)
→昼食・津川「塩屋 橘」→阿賀野市千唐仁(安田患者の会の方々と歓談、阿賀のお地蔵さん見学)
→新潟県立環境と人間のふれあい館(感想の共有)

対象：NPO、地域づくり関係者、学生、興味のある方ならどなたでも！

参加費：無料(昼食代1050円は別途徴収) 定員：30人

問い合わせ：新潟NPO協会(新潟市中央区上所2-2-2)

TEL: 025-280-8750 FAX: 025-281-0014 E-MAIL: info@nan-web.org

〆切：2月17日(水)



主催：NPO法人 新潟NPO協会 後援：新潟県 協力：新潟県立環境と人間のふれあい館

この事業は、「新潟水俣病関連情報発信事業補助金」により実施するものです。

<こんなことができます！>

- ・阿賀野川流域地域の歴史を紙芝居で楽しく知ることができます。
- ・「旧昭和電工」や「阿賀のお地蔵さん」など新潟水俣病の現場を見ることができます。
- ・おいしいかき揚げソバが食べられます。(→ココ大事！)
- ・新潟水俣病守田患者の会のおばあちゃんたちの生の声と笑顔に出会えます。
- ・新潟水俣病の現場と向き合ってきた人の経験からにじむ想いに触れることができます。

スペシャルガイドのご紹介

旗野秀人 (はたの ひでと) さん

1971年より地元・旧守田町の水俣病患者と寄り添う活動を続ける。映画「阿賀に生きる」の仕掛け人として知られ、後に立ち上げた「冥土のみやげ企画」では、歌の好きな患者さんのCD制作、阿賀のお地蔵さんの建立と絵本づくり、患者さんの寄り合いや地域内外の交流の場づくりなど、裁判闘争とは別の角度から水俣病被害者の幸せを追求している。

江川 功 (えがわ こう) さん

阿賀町(旧上川村)で自然庭園を活かした交流空間「馬茶屋」を営む。つる細工の体験や販売、農家民宿の経営など、人と人・人と自然をつなぐ活動を展開している。NPO法人まちづくり学校のメンバー、奥阿賀音楽彩の仕掛け人、阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業推進委員、そしてシンガーソングライターなどの多様な顔を持つ。「僕にとって、地域づくりというのは生き方そのもの」と言い切る熱きまちづくり人。

集合解散場所

新潟県立環境と人間のふれあい館

- 新潟水俣病資料館 -

〒950-3324

新潟市北区前新田字新々田乙 364-7

TEL: 025-387-1450



*****申込票(※切2/17(水))*****

(新潟NPO協会 担当:本間 TEL025-280-8750)

FAX 025-281-0014 / info@nan-web.org 【件名:新潟水俣ツアー】

<所属> ふりがな
<お名前>

<住所>

<電話番号>

<FAX>

<Eメール>

上記、申込書にお書きいただいた内容は、本件に関する連絡及び、今後の当会からのご案内の為に使用させていただきます。